

平成27年度第2回弘前市地域密着型サービス運営委員会会議録

日 時 平成27年11月20日(金) 午後2時～午後3時

場 所 弘前市役所2階 特別会議室

出席委員 本田親男、小川幸裕、波多野厚緑、中村亨
前田淳彦、吉本睦子、奈良岡裕次、丹藤雄介、長内郁子
欠席委員 田村瑞穂、島浩之、今幸夫、木村留次郎

事務局 介護福祉課長 須藤悟、課長補佐 奈良岡直人
介護事業係長 山谷互、介護事業係主査 廣田洋平、介護事業係主事 渡邊幹人

○案件1 弘前市地域密着型サービス事業者の指定更新について

介護福祉課介護事業係 山谷係長が案件1について説明

発言者	内容
波多野副会長	はい、説明ありがとうございました。 今の説明について意見質問等がある方はいらっしゃいますか。
奈良岡委員	緊急時の避難方法についてです。グループホームにも車いすが常時必要な方や、ほぼ寝たきりになってしまっている方がいると思うのですが、そういった方も含め緊急時の対策というのは決まっているものでしょうか。
山谷係長	緊急時の避難方法については、2年に一度実施している実地指導において緊急時のマニュアルや避難経路、避難訓練の内容について確認しております。
奈良岡委員	夜間は職員体制が一人または二人の所が多いと思うのですが、緊急時にどの職員がどの利用者を避難させるとかも決めているのでしょうか。
山谷係長	緊急時には地域住民の協力を得られる体制を各施設ごとに作っているのです、そういった人たちの力も借りて対応することになっております。
本田委員	緊急時の関係ですが、市内のグループホームでスプリンクラーが設置されていない施設はありますか。
山谷係長	45施設のうち1施設のみ消防法の特例で設置していない施設があります。
小川委員	地域密着型サービス全体についてですが、弘前市として定員数等が市民のニーズに答えられているかどうかお聞きしたいです。

<p>山谷係長</p>	<p>地域密着型サービスとしては第6期期間中に小規模多機能型の整備を進めております。これは弘前市の7圏域に一つずつ整備する予定になっております。小規模多機能の公募は今月いっぱいまでとなっております。 グループホームに関しては現在市内に45カ所整備しており、サービスは充足していると理解しております。</p>
<p>丹藤委員</p>	<p>地域密着型サービスの指定基準は市の条例による基準であり、特に国の指定によるものではないのですよね。もし市の指定基準によるものであれば、運営基準等で外出回数を定めることができるかどうか確認したいです。</p>
<p>山谷係長</p>	<p>外出に関しては、実地指導の際に利用者の外出頻度を毎回確認しております。病院受診や気分転換、買い物の外出はグループホーム独自に行っていますが、市の方では外出の回数までは定めておりませんが、今後検討していきたいと思っております。</p>
<p>波多野副会長</p>	<p>要望になりますが次回の会議時に、弘前市内の介護施設の延べ定員数をサービス毎に一覧表にいただければわかりやすいと思っております。 他に質問等が無ければこれで第二回弘前市地域密着型サービス運営委員会を閉会いたします。委員の皆様、ご協力ありがとうございました。</p>